610号

# 南部小だより

令 和 ８ 年 度 １１ 月 号
南砺市立福光南部小学校
TEL　０７６３（５２）４０５０

学校ホームページQRコード

## 子供が自ら学ぶ姿を目指して

研究主任

本校では今年度、「子供が自ら学ぶ授業づくり ～粘り強く考え、表現する子供～」を研究主題に掲げ、校内研修を進めています。私たち教職員が目指しているのは、子供たちが教師から教えられるだけでなく、「もっと知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」という思いをもち、自ら学びを進めていく姿です。研究主題にある「自ら学ぶ」とは、子供たちが自分の目標や課題をもち、主体的に学びに向かう姿を表しています。

その姿は、日々の授業の中でも少しずつ現れています。先日、3年生の外国語活動で、「What ○○ do you like?」を使って、みんなの「好き」を発見する学習を行いました。活動の中で、次のような声が聞こえてきました。

・「A さんの好きなスポーツはサッカーだと思うな。休み時間にいつも遊んでいるよ。」
・「私はみんながどんな花が好きか聞いてみたいな。だって私、お花が大好きだから。」
・「どう答えればいいか分からないときは、カードの中から選んでね。」
・「ゆっくり話すと英語が苦手な人も分かるかもしれないよ。」





＜自ら学ぶ子供たち＞

子供たちは、ただ英語の表現を使って質問や受け答えをしていたのではありません。相手のことをもっと知ろうと考えを巡らせたり、自分の興味や関心を基に問いを広げたり、相手の立場に立って関わり方を工夫したりしていました。そこには、「教えられたことだけをする」のではなく、「もっと知りたい」「もっと伝えたい」という思いを原動力に、自ら学びを進める姿が見られました。

また、今年度は校内研修だけでなく、平野朝久先生（東京学芸大学名誉教授）を講師としてお招きし、「子供を理解し、子供に寄り添う教育とは」「子供主体の教育とは」をテーマに学校全体で授業改善を行っています。講演会では、「子供主体の教育 ～はじめに子どもありき～」という教育の原点について学び、子供一人一人の思いや願いを大切にすること、そのための子供の「見取り」や「支援」の在り方やその重要性について、改めて確認しました。

私たちは、

・子供は、誰もが「できるようになりたい」「もっとよくなりたい」と願っている。」
・子供は、本来、学ぶ意欲と自ら学び、自ら成長する力をもつ能動的学習者である。

という共通の考えのもと、子供たちと日々関わっています。子供たち一人一人のよさや可能性を丁寧に見取り、その力が十分に発揮される授業づくりを通して、「自ら学ぶ子供」の育成に努めていきます。

### １２月の交通安全街頭指導

１２月　１日（火）
１２月１５日（火）
※ 指導時間　柄崎製材所前は7時35分から7時50分です。
　　殿信号交差点は7時30分から7時45分です。

よろしくお願いいたします。

## 楽しい!おいしい!クッキング（ひまわり・あすなろ学級）



＜たこやき作り＞

ひまわり・あすなろ学級の子供たちは、食べることが大好きです。自立活動で「楽しくクッキングをしておいしく食べよう」と提案したところ、子供たちは思い思いに作って食べたいメニューを考えました。5.6年生が中心になり話合いを進め、1年生でも活動に参加できる「たこ焼きづくり」に取り組むことに決まりました。たこ焼きの中身は、自分の好きなものを家から持ってくることになり、それぞれ何を入れるかも楽しみの一つになりました。

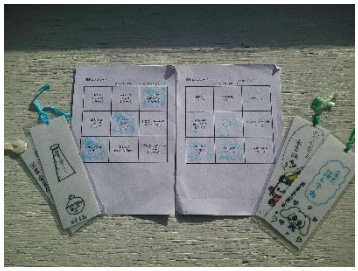
身支度を整え、材料や調理用具を準備して、いよいよたこ焼きづくりが始まりました。材料を量ったり、混ぜ方を確認したりと、子供たちは声をかけ合いながら進めました。調理中は、焼き加減を見守る子供、ひっくり返す作業に挑戦する子供等、それぞれが自分の役割を意識して活動する姿が見られました。チーズ、ソーセージ、キムチ、チョコレート等様々な中身のたこ焼きができ上がりました。みんなで味わうと笑顔が広がり、「おいしいね」「また作りたいね」といった声が上がりました。

「相談して決める・材料や作り方を調べる・必要なものを準備する・協力して調理する・みんなで楽しく食べる・後片付けをする」など、一連の調理活動を通して子供たちは多くのことを学びます。自分たちの手で行うことで得られた達成感は、こうした活動の積み重ねによって自信や自己肯定感を高めます。今回の活動を通して、子供たちは協力することの大切さや、調理の楽しさ、達成感を味わうことができ、教師も子供たちの成長を感じられる温かい時間となりました。

これからも、子供たちのよさや力を伸ばせる活動を進めていきたいと思います。

（特別支援教育コーディネーター ）

## いろいろな本をたくさん読もう 読書活動の充実



＜ビンゴカードとしおり＞

図書委員会の子供たちは、毎朝、放送で朝読書を呼びかけています。朝の片付けが終わったら 8 時 15 分までが朝読書の時間です。9月末から10月までの強調週間では、ほとんどの子供たちが朝読書に取り組みました。これからも読書に親しんでほしいと思います。

今年度の全国読書週間のキャッチフレーズは、「静かだけど、冒険中」で、図書委員会では、上学年向けと下学年向けに、おすすめのシリーズ本を紹介する「読書ビンゴ」に取り組みました。子供たちは、ビンゴを目指して様々な本を読み進め、達成した子供は、図書委員が手作りしたしおりの中からお気に入りの一枚を選んで受け取りました。休み時間になると、図書室は、本を借りに来る子供たちでいっぱいになります。これまで読んだことのないシリーズに目を向けるきっかけになりました。




＜読書大運動＞

10月下旬からは、仲筋図書館司書助手と協力し、「読書大運動会」と銘打って、たくさんの本を読むことを勧めました。本を借りたら読書シールを 2 枚もらい、1枚は自分の読書ノートに、もう1枚は、運動会の色団別のイベント用紙に貼りました。先に150冊達成した団の勝ちです。結果は、黄団の優勝でしたが、他の団もみんなでたくさんの本を読むことができました。

いろいろな本をたくさん読んで、「もっと読みたい」という気持ちを育んでいきたいと考えています。

（図書委員会担当）

## 12月の行事予定

| 日 | 曜 | 予　定 | 日 | 曜 | 予　定 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 木 | クラブ | 18<br>21 | 金<br>月 | 5限後下校 |
| 4 | 金 | 学校保健委員会 | 22 | 火 | 保護者懇談会 |
| 7 | 月 | 校外班集会<br>7日（月）～9日（水）5限後下校 | 23 | 水 | 保護者懇談会 |
| | | | 24 | 木 | 終業式 |
| 10 | 木 | なかよし活動 委員会 | 25 | 金 | 冬季休業開始（～2027 年 1 月 7 日） |